

令和3年度

教育委員会の事務に関する点検評価報告書

令和4年8月

坂戸市教育委員会

## 目 次

◆ 点検及び評価の趣旨等	1
1 点検及び評価の趣旨	1
2 点検及び評価の対象等	1
3 点検及び評価の方法	1
4 点検及び評価の構成	1
◆ 令和3年度分対象事業の点検及び評価	3
基本計画 学校教育	3
基本計画 社会教育	7
基本計画 文化の振興・保護	11
基本計画 スポーツ・レクリエーション	13
総合教育会議等の状況	16
◆ 結びに	21

## ◆ 点検及び評価の趣旨等

### 1 点検及び評価の趣旨

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定により、教育委員会は、毎年、学識経験を有する者の知見を活用して、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表しなければならないことになっています。

本市教育委員会は、法の趣旨にのっとり、効果的な教育行政の推進に資するため、教育委員会に関する事務の管理及び執行の状況に関する点検及び評価を実施し、毎年その結果を報告書にまとめています。

### 2 点検及び評価の対象等

教育委員会の事務事業は、本市の第6次坂戸市総合振興計画（平成24年度から令和4年度まで）に基づき実施されています。

教育委員会の事務事業に係る点検及び評価の対象事業については、第6次坂戸市総合振興計画の「学校教育」、「社会教育」、「青少年の健全育成」、「文化の振興・保護」及び「スポーツ・レクリエーション」に関し、教育委員会が所管する事務事業を対象とし、新規事業、重点的に取り組んだ事業及び数年周期のローテーションにより順次点検している事業の中から事務事業を選定し、点検及び評価を行いました。また、総合教育会議の開催状況の一覧表等を作成しました。

### 3 点検及び評価の方法

(1) 点検及び評価の客観性を確保するため、外部評価委員として教育に関し学識経験を有する外部の方を委嘱し、その知見を活用しました。

(2) 点検及び評価に当たっては、令和3年度の19事務事業について目的、実施状況、成果等について自己評価を行い、事務事業評価シートを作成しました。

次に、各課長等から外部評価委員に、事務事業評価シートに基づき説明等を行い、その後、外部評価委員から、外部評価に関する報告書をいただきました。

### 4 点検及び評価の構成

#### (1) 基本計画

第6次坂戸市総合振興計画の「学校教育」、「社会教育」、「文化の振興・保護」及び「スポーツ・レクリエーション」に分類しました。

#### (2) 施策の方針

基本計画の施策の方針を掲載しています。

#### (3) 令和3年度の主な事務事業の目標、実績、自己評価、外部評価等

令和3年度に実施した主な事務事業の目標、実績、評価等を掲載しています。

#### ア 指標に対する達成度

個々の事務事業に対して指標を設定し、令和3年度の目標とその実績としての達成率等を掲載しています。

## イ 外部評価

### (ア) 項目別評価

次の表の項目別の評価を掲載しています。

○必要性・・・「高い」：「検討の余地有」：「低い」 (・市民ニーズに対応しているか。・行政関与の必要性はあるか。)
○有効性・・・「高い」：「高める余地有」：「低い」 (・目的とした効果はあるか。)
○効率性・・・「効率的である」：「高める余地有」：「効率的ではない」 (・コスト面・業務面等効率的に執行されているか。・民間委託や他事業の統合・連携が可能か。)
○方向性・・・「見直し(改善・効率化、縮小、統合、拡充)」：「継続」：「終了」：「休止」：「廃止」

### (イ) 外部評価委員からの主な意見

外部評価委員の方々からいただいた御意見について、事業ごとに掲載しています。

### (ウ) 外部評価をしていただいた外部評価委員は、次のとおりです。(敬称略)

○渡 邊 庸 久 (元毛呂山町教育委員会教育長)

○志 賀 康 子 (元坂戸市子ども会育成会連絡協議会会長)

◆ 令和3年度分対象事業の点検及び評価

基本計画 学校教育

施策の方針

- 1 教育内容の充実  
「確かな学力」「健康・体力」「豊かな人間性」を基盤とする「生きる力」を育む教育を充実します。
- 2 教育環境の整備  
安心して学習、学校生活が送れるよう、より良い教育環境の整備に努めます。
- 3 教育の機会均等の確保  
教育の機会均等、有能な人材の育成等を図るため、幼稚園、小中学校、高等学校、大学及び専修学校への入学または就学に係る費用等を負担する保護者に援助します。

令和3年度の主な事務事業の目標、実績、自己評価、外部評価等

1 教育内容の充実

事業名	多子世帯学校給食費軽減事業			所管	教育総務課
事業内容	<p>同一生計にある子を3人以上養育している保護者に対して、市内小中学校に在学している第3子以降分の給食費の補助を行います。補助額は、保護者が実際に負担した対象児童生徒の学校給食費に相当する額です。</p> <p>なお、令和2年度からは第1子及び第2子が18歳以上の場合にも補助できるよう年齢制限を廃止して補助を実施しています。</p>				
指標	3年度目標		3年度実績		
補助人員	910人		861人		
指標に対する達成度	・補助人員：94%				
自己評価	【評価、意見等】学校給食費は小学校が月額4,100円、中学校が月額5,000円であり、多子世帯の経済的な負担が大きいため、子育て支援の一環とされていると考えます。				
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性	
	高い	高い	効率的である	継続	
外部評価	【外部評価委員からの主な意見】第3子以降の学校給食費が全額補助されることは、保護者の経済的負担の軽減が図られ、子育て支援の一環として効果的であると考えます。今後も継続することで、出生率の向上につながり、子育て支援の一助になればよいです。対象の方への対応をよりスムーズに行うことを望みます。				

事業名	児童生徒安全対策事業		所管	学校教育課
事業内容	子どもたち一人一人の安全を守るため、学校・家庭・地域・教育委員会・警察が連携を図り、通学路等の安全を確保します。また、新中学校1年生にヘルメットを貸与するとともに、小中学校PTAと連携し、自転車保険一括加入費の2分の1を助成します。			
指標	3年度目標		3年度実績	
通学路の安全点検実施学校数	19校		19校	
スクールガード養成講習会の開催回数	1回		1回（書面開催）	
指標に対する達成度	<ul style="list-style-type: none"> <li>通学路の安全点検実施学校数：100%</li> <li>スクールガード養成講習会の開催回数：100%</li> </ul>			
自己評価	【評価、意見等】市では、独自に毎年度通学路の安全点検を全学校で実施しており、スクールガードの協力の下、継続的な点検により登下校時の児童生徒の安全確保に努めています。子どもたちの命に関わる重要な事業として、今後も継続的・積極的な取組が必要であると考えます。			
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性
	高い	高い	効率的である	継続
外部評価	【外部評価委員からの主な意見】小中学校の児童生徒の登下校時の交通事故が増えており、子どもたちの通学の安全を守るため、通学路の安全確保や交通安全の充実、自転車保険の助成等は必要であると考えます。学校を中心とした関係機関が連携を図り、円滑に実施されています。交通安全教室については、地域の方に参加してもらうことで、色々な立場での交通安全意識の醸成につながるものと思います。			

事業名	学校支援員配置事業		所管	学校教育課
事業内容	教育的配慮を必要とする児童生徒に対し、個々の課題に応じた学習活動への指導や、学校生活全般に関する個別指導を行うため、市内小中学校へ学校支援員を配置します。			
指標	3年度目標		3年度実績	
学校支援員の延べ配置人数	52人		60人	
配置校数	19校		16校	
指標に対する達成度	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校支援員の延べ配置人数：115%</li> <li>配置校数：84%</li> </ul>			
自己評価	【評価、意見等】学校支援員を配置することで、きめ細かな指導が可能となり、児童生徒が安心して充実した学校生活を送ることができていますが、年々配慮を必要とする児童生徒が増加しています。教員の負担軽減を図るためにも学校支援員の配置は更に必要になると考えます。			
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性
	高い	高い	効率的である	継続
外部評価	【外部評価委員からの主な意見】教育的配慮を要する児童生徒に対し、充実した学校生活を送るための支援を行うことは、非常に意義があり、必要であると考えます。保護者の不安の解消及び教員の指導体制の充実を図る上でも継続が必要であると考えます。			

事業名	幼稚園特別支援職員等採用事業			所管	教育総務課
事業内容	<p>特別な支援を必要とする園児に特別支援職員を配置し、園児が安定した園生活を送ることができるようにします。</p> <p>・支援職員 2クラス（年長、年中）5人</p>				
指標	3年度目標		3年度実績		
特別支援職員等採用数	5人		5人		
指標に対する達成度	<p>・特別支援職員等採用数：100%</p>				
自己評価	<p>【評価、意見等】目標を達成しています。障害を有する園児が安定した園生活を送ることができるように、令和4年度まで実施していく必要があります。</p>				
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性	
	高い	高い	効率的である	継続	
	<p>【外部評価委員からの主な意見】支援を必要とする市立幼稚園の園児を対象に、特別支援職員を配置することは、園児が安定した園生活を送り、幼児教育を充実させるために必要であり、教育の機会均等につながるものと考えます。</p>				

事業名	学校・地域等連携推進事業			所管	学校教育課
事業内容	<p>各小中学校で、地域住民や保護者等が参加して学校応援団を組織しており、今後も学校・家庭・地域の連携を推進し、様々な体験、交流及び学習活動を通じて、子どもの社会性、自主性及び創造性の向上を目指します。また、学校の活性化や地域社会の教育力の向上を目指し、教育支援活動の充実を図ります。</p>				
指標	3年度目標		3年度実績		
ボランティア数	4,511人		4,427人		
延べ活動回数	2,686回		2,931回		
指標に対する達成度	<p>・ボランティア数：98%</p> <p>・延べ活動回数：109%</p>				
自己評価	<p>【評価、意見等】学校・家庭・地域の連携を推進し、様々な体験、交流及び学習活動を通じて、子どもの社会性、自主性及び創造性を高め、学校の活性化や地域社会の教育力の向上を図ることは、有意義なことです。この事業を継続・充実させることは必要であると考えます。</p>				
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性	
	高い	高い	効率的である	継続	
	<p>【外部評価委員からの主な意見】地域住民や保護者等で学校応援団を組織し、様々な体験、交流及び学習活動を通じて、子どもたちの社会性、自主性及び創造性の向上を図ることは大変意義のあることであると考えます。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、職場体験ができず残念ですが、今後も学校の活性化及び地域社会の教育力の向上を図り、市民一人一人が子育ての一端を担うとの意識を持って、学校応援団等に参加していただけるよう、一層の環境整備を望みます。</p>				

## 2 教育環境の整備

事業名	学校トイレ改修事業		所管	教育総務課
事業内容	学校のトイレは、施設の老朽化により、便器そのものの汚損や破損だけでなく、配管の詰まり、漏水等が増えており、学校運営に支障を来しているため、児童生徒が気持ちよく安心して利用できる清潔なトイレへ全面改修するとともに、障害のある方にも配慮した使いやすいトイレへ改修します。大家小学校及び片柳小学校トイレ改修工事を進めるとともに、勝呂小学校トイレ及び坂戸中学校トイレ改修工事設計業務委託を実施します。			
指標	3年度目標		3年度実績	
工事実施件数	2件		2件	
指標に対する達成度	・工事実施件数：100%			
自己評価	【評価、意見等】市内の小中学校のトイレの多くは老朽化が著しいため、計画的に全面的な改修を進める必要があると考えます。また、便器の洋式化を順次進めた結果、必要最低限の整備がされたことから、今後は各学校の状況に応じて便器の洋式化を進める必要があると考えます。			
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性
	高い	高い	効率的である	継続
外部評価	【外部評価委員からの主な意見】市内の小中学校のトイレは老朽化が著しく、良好な教育環境を維持するために本事業は不可欠です。老朽化したトイレは、来校者に悪い印象を与えます。良好な教育環境を維持し、災害時に避難所として地域住民が不便を感じないよう、各学校の状況に応じて便器の洋式化を進める必要があります。			

## 3 教育の機会均等の確保

事業名	就学援助事業		所管	学校教育課
事業内容	義務教育の円滑な実施のため、経済的な理由により就学が困難と認められる児童生徒及び特別支援学級に在籍する児童生徒の保護者に対し、学用品費、通学用品費、校外活動費及び修学旅行費を支給しています。			
指標	3年度目標		3年度実績	
認定児童生徒数	1,295人		1,253人	
支給額	49,851,000円		38,723,818円	
指標に対する達成度	・認定児童生徒数：97% ・支給額：78%			
自己評価	【評価、意見等】保護者の経済的負担を軽減することにより、児童生徒の教育の機会均等に貢献しており、継続して実施する必要があると考えます。また、毎年申請が必要であるため、学校を通じて全世帯へ案内を配布するなど広く保護者へ周知を図ります。			
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性
	高い	高い	高める余地有	継続
外部評価	【外部評価委員からの主な意見】児童生徒の教育機会均等の確保のために、経済的理由により就学困難と認められる児童生徒等の保護者に対し援助を行い、経済的負担を軽減することは必要であると考えます。また、申請手続の簡略化及び事務の効率化のために電子申請の導入を進める必要があります。			



## 基本計画 社会教育

### 施策の方針

#### 1 生涯学習社会の構築

市民自ら適切な学習機会を選択し、自主的な学習ができるよう、学習情報の収集・提供及び学習相談体制の整備を図り、学習成果を生かした生涯学習によるまちづくりを推進します。

#### 2 社会教育の充実

社会教育施設の整備・充実を図るとともに、学校教育との連携を強化し、学びの機会を拡充します。

#### 3 公民館等の充実

市民の学習ニーズに即した公民館等事業を推進するとともに、クラブ、サークル等の支援・育成を行います。

#### 4 図書館の充実

社会の様々な変化に伴い高度化及び多様化する市民の学習要求や課題解決に適切に対応するため、図書館の充実を図ります。

### 令和3年度の主な事務事業の目標、実績、自己評価、外部評価等

#### 1 社会教育の充実

事業名	公民館施設整備事業		所管	中央公民館
事業内容	市の公民館施設の多くは昭和50年代に建築され、既に40年以上が経過しており、比較的新しい公民館施設でも25年が経過しています。このことから、公民館施設の改修を計画的に行い、公民館施設利用者及び地域住民が安心して快適に利用できる公民館施設を目指します。			
指標	3年度目標		3年度実績	
設計業務委託件数	1件		1件	
工事实施件数	1件		2件	
指標に対する達成度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設計業務委託件数：100%</li> <li>・工事实施件数：200%</li> </ul>			
自己評価	【評価、意見等】老朽化が著しい箇所及び代替部品のない設備については、特に重要な改修となるため、今後も計画的に実施していきます。また、照明設備のLED化は、公民館施設利用者の快適性の向上だけでなく、ランニングコストの削減にもつながるため、今後も計画的に実施していきます。			
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性
	高い	高い	効率的である	継続
外部評価	【外部評価委員からの主な意見】地域防災拠点施設でもある公民館施設は、地域住民にとって、安全・安心の場でなくてはならず、利用者からも様々な改修の要望があります。市が目指す安全・安心のまちづくりを進めるためにも、快適で安心して利用できる施設として、計画的な改修が必要であると考えます。			

事業名	社会教育施設整備事業		所管	社会教育課
事業内容	旧勝呂公民館分館にある石碑が老朽化し亀裂が生じ、倒壊のおそれがあり、通学路に支障を来していることから、石碑の基礎を含めた構造物調査を行い、必要に応じて移設工事を実施します。			
指標	3年度目標		3年度実績	
構造物調査数	1件		1件	
指標に対する達成度	・構造物調査数：100%			
自己評価	【評価、意見等】地元からの陳情もあり、通学路への影響を考慮した必要な事業です。当初の計画では構造物調査のみでしたが、通学している児童生徒の安全のため早急に歩道拡幅を行うこととなり、移設工事に着手しました。状況に合わせた適切な執行ができていると考えます。			
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性
	高い	高い	効率的である	継続
外部評価	【外部評価委員からの主な意見】旧勝呂公民館分館にある石碑が倒壊のおそれがあることから、地元住民の要望を考慮して円滑に整備を進めていく必要があります。通学路に支障を来していることから、早急な対処が必要であると考えます。			

事業名	社会教育団体支援事業		所管	社会教育課
事業内容	青少年の健全育成活動及び子どもたちの様々な体験活動を実施する社会教育団体の育成及び事業の支援を行います。			
指標	3年度目標		3年度実績	
補助金交付団体数	4団体		4団体	
補助対象事業数	7事業		4事業	
指標に対する達成度	・補助金交付団体数：100% ・補助対象事業数：57%			
自己評価	【評価、意見等】市と社会教育団体が連携することで、家庭教育及び青少年教育のより一層の向上を図り、社会教育の推進に寄与しています。社会教育団体が関係事業を継続できるよう、社会教育委員の意見を聴きながら、市が事業費の一部を補助することは重要です。			
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性
	高い	高い	高める余地有	継続
外部評価	【外部評価委員からの主な意見】青少年の健全育成のために活動する社会教育団体を市が支援することは、大変重要です。一層の充実を図り、市民の生活に密着した事業にしたいと、行政と社会教育関係団体が連携し、社会教育の推進に寄与していただくことを望みます。なお、交付団体の精査が必要であると考えます。			

## 2 公民館等の充実

事業名	各種教室・講座等開催事業			所管	中央公民館
事業内容	教室・講座の受講を通して教養を育み、心身の健康を増進し、もって市民福祉の向上を図ります。さらに、参加者同士の交流を通して、地域のきずな・連帯感を育てることを目標としています。				
指標	3年度目標		3年度実績		
教室・講座開催数	69回		41回		
教室・講座参加者数	2,331人		5,455人		
指標に対する達成度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教室・講座開催数：59%</li> <li>・教室・講座参加者数：234%</li> </ul>				
自己評価	【評価、意見等】新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、中止になった教室・講座がありました。実施した教室・講座は、感染防止対策を徹底し、募集人員を半数に減らすなど工夫しながら開催しました。各教室・講座において、参加者に対するアンケートを実施し、満足度や問題点を把握しています。内容的にはおおむね良好であり、次回の開催を期待している人が多く見受けられました。なお、今後は、オンラインでも開催できるような教室・講座の検討も必要であると考えます。				
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性	
	高い	高い	効率的である	継続	
	【外部評価委員からの主な意見】地域住民にとって身近な学びの拠点である公民館は、生涯学習の推進に大きな役割を果たしています。今後も、地域住民の要望に応えられるよう、学習ニーズの的確な把握に努め、教養を育み、心身の健康を増進し、市民福祉の向上を望みます。				

## 3 図書館の充実

事業名	図書館ボランティア推進事業			所管	図書館
事業内容	図書館におけるボランティア活動が市民の学習成果を活用する場であるとともに、図書館サービスの充実に資するものであるため、ボランティア活動の推進に努めます。				
指標	3年度目標		3年度実績		
研修・講座参加人数	60人		16人		
ボランティア活動者数	1,004人		437人		
指標に対する達成度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修・講座参加人数：27%</li> <li>・ボランティア活動者数：44%</li> </ul>				
自己評価	【評価、意見等】図書館事業の担い手であるボランティア活動の充実は、図書館サービスの充実につながります。今後も関係機関と連携・協力し、多様な活動が取り入れられるよう計画的に実施していく必要があります。				
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性	
	高い	高い	効率的である	継続	
	【外部評価委員からの主な意見】新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、ボランティア研修が計画どおりに実施できませんでしたが、ボランティアの協力により児童生徒、高齢者、障害者等への図書館サービス向上が図られ、有益であると考えます。関係機関との連携・協力を拡大し、多様な活動を取り入れ、ボランティアが活躍することを望みます。				

事業名	図書館電算システム整備事業		所管	図書館
事業内容	<p>図書館電算システムの借り上げ及び管理運用のほか、自動貸出機や学校図書館用のパソコン、プリンタ等の設置も行っています。</p> <p>システム化することで膨大な蔵書の管理が効率的に実施できるほか、インターネットでの資料検索や予約が可能となり、利用者の利便性も高まっています。</p>			
指標	3年度目標		3年度実績	
図書館電算システムの設置	23箇所		23箇所	
指標に対する達成度	・図書館電算システムの設置：100%			
自己評価	【評価、意見等】図書館電算システムを管理運用することで、蔵書管理、窓口対応、盗難防止、統計データの抽出等の事務の効率化が図られています。また、図書館電算システムや機器を一括で借り上げて保守管理を行うことで、コストの削減が図られています。			
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性
	高い	高い	効率的である	継続
外部評価	【外部評価委員からの主な意見】図書館電算システムの充実及び整備を図ることによって、利用者に対するサービス向上や膨大な蔵書の管理及び検索が容易に行えるようになり、効果的な運用ができています。現在の情報化社会において、職員の負担軽減、統計データの作成の効率化等のために、図書館電算システムの利用は必要であると考えます。			

## 基本計画 文化の振興・保護

### 施策の方針

#### 1 文化活動の振興

文化施設を拠点とし、芸術文化催事の提供や文化団体の支援など、各種文化事業を文化団体等との連携により促進します。

#### 2 文化財の保護

文化財の調査・保存に努め、活用と市民への公開を推進するとともに、郷土に培われた歴史・文化を保護します。

### 令和3年度の主な事務事業の目標、実績、自己評価、外部評価等

#### 1 文化財の保護

事業名	文化財調査事業		所管	社会教育課
事業内容	埋蔵文化財の保護を目的に、試掘確認調査及び発掘調査を実施しています。調査成果は発掘調査報告書として刊行し、出土品は展示・公開することで、市民等の文化財保護意識の向上に努めています。また、古文書の目録作成など継続的な古文書調査を実施しています。			
指標	3年度目標		3年度実績	
調査件数 (試掘確認・発掘 ・工事立会い)	55件・20件・25件		81件・18件・54件	
出土品展開催日数	6日		7日	
指標に対する 達成度	<ul style="list-style-type: none"> <li>調査件数(試掘確認・発掘・工事立会い) : 147%・90%・216%</li> <li>出土品展開催日数 : 117%</li> </ul>			
自己評価	【評価、意見等】発掘調査は、郷土の歴史・文化を明らかにし、理解を深めるために必要不可欠な事業です。近年では、郊外での宅地開発が増加し、開発に伴う試掘調査件数が増加していることから、効率的に作業を進めていく必要があります。			
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性
	高い	高い	効率的ではない	継続
	【外部評価委員からの主な意見】文化財を保護し、発掘調査や古文書の調査結果を適切に管理し、展示及び説明をすることは、郷土を知る機会になり、文化財保護意識の向上に効果的です。計画的及び効率的な作業を継続していただきたいと思います。			

事業名	指定文化財保護事業		所管	社会教育課
事業内容	指定文化財の管理者が実施する後継者養成事業、保存管理事業、地域活性化事業及び指定文化財を保護していくために必要な修理・更新等の事業に対し補助金を交付します。また、坂戸市無形民俗文化財保存団体協議会に補助金を交付し、会員意識の向上と活動の活性化を促進し、地域資源の有効活用を推進していきます。			
指標	3年度目標		3年度実績	
補助金の活用団体数	27団体		15団体	
指標に対する達成度	・補助金の活用団体数：56%			
自己評価	【評価、意見等】新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、事業が実施できずに補助金の申請を辞退する団体も多くありましたが、活動再開に向けた用具の更新等の事業が実施されています。文化財の保護及び継承活動を継続していくためには、当該事業は有効であると考えます。			
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性
	高い	高い	効率的である	継続
外部評価	【外部評価委員からの主な意見】指定文化財の管理者が実施する後継者養成事業、保存管理事業、地域活性化事業等は文化財の保護及び継承活動を継続していくために必要であると考えます。関係者の意見を聴き、活動が活性化され、後継者の養成や用具の修繕をはじめとする保護事業の促進を望みます。			

## 基本計画 スポーツ・レクリエーション

### 施策の方針

- 1 スポーツ・レクリエーション活動の充実・支援  
生涯スポーツ社会の実現に向け、スポーツ教室・大会等を充実し、スポーツ・レクリエーション団体及び指導者を育成するとともに、施設や団体等の情報提供体制を整備します。
- 2 施設の整備・充実・活用  
市民総合運動公園等の社会体育施設の整備・充実はもとより、学校・公民館等の体育施設の有効活用並びに障害者にやさしい施設の整備・充実及び効率的な利用を促進します。

### 令和3年度の主な事務事業の目標、実績、自己評価、外部評価等

#### 1 スポーツ・レクリエーション活動の充実・支援

事業名	オリンピック・パラリンピック聖火リレー実施事業			所管	スポーツ推進課
事業内容	聖火リレーの実施に伴う交通規制、警備、会場設営等を行います。また、取組内容として、オリンピック・パラリンピック聖火トーチ巡回展示、オリンピック聖火リレー、パラリンピック聖火ビジット及びオリンピック聖火リレー銘板設置を行います。				
指標	3年度目標		3年度実績		
事業実施件数	4件		4件		
指標に対する達成度	・事業実施件数：100%				
自己評価	【評価、意見等】 聖火リレーの実施は市として初の事業でしたが、事故等もなく安全に実施できました。また、オリンピックの気運醸成に寄与し、市民のスポーツに対する関心が高まったと考えられます。				
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性	
	高い	高い	高める余地有	終了	
	【外部評価委員からの主な意見】 コロナ禍でしたが、近隣市、警察等との連携により、オリンピック・パラリンピック聖火リレーを、多くの市民の参加を得て開催することができました。本事業後は、市民のオリンピック・パラリンピックに対する期待も高まり、競技の観戦意欲の向上に寄与し、また、各種展示品により、深く心に刻まれ、スポーツへの関心も高まりました。				

事業名	各種スポーツ大会出場費補助事業		所管	スポーツ推進課
事業内容	スポーツ大会に係る埼玉県予選等を経て、全国大会等へ出場登録されている選手その他の出場関係者に出場費（関東大会 個人5千円、団体2万5千円、全国大会 個人1万円、団体5万円）の補助を行います。			
指標	3年度目標		3年度実績	
関東・全国大会等 出場費補助額	50万円		70万円	
関東・全国大会等 出場件数	50件		67件	
指標に対する 達成度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関東・全国大会等出場費補助額：140%</li> <li>・関東・全国大会等出場件数：134%</li> </ul>			
自己評価	【評価、意見等】新型コロナウイルス感染症拡大等の影響により、例年より件数及び補助金額が減少すると予定していましたが、予定以上の申請があり、目標を達成していることから、全国大会等への参加促進及び市民スポーツの振興に必要であると考えます。			
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性
	高い	高い	効率的である	継続
外部評価	【外部評価委員からの主な意見】全国大会等へ出場する選手その他の出場関係者に対し、出場費の一部を補助することは、関係者の経済的負担を軽減するとともに、全国大会等の参加が促進される等、市のスポーツの振興に大いに寄与していると考えます。			

## 2 施設の整備・充実・活用

事業名	市民総合運動公園指定管理事業		所管	スポーツ推進課
事業内容	施設の効率的な運営を行うため、指定管理者制度を活用し、スポーツ・レクリエーションの活動拠点として、施設の充実及び利便性の向上を図ります。			
指標	3年度目標		3年度実績	
利用者数	395,000人		110,620人	
定例会開催回数	12回		5回	
指標に対する 達成度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者数：28%</li> <li>・定例会開催回数：42%</li> </ul>			
自己評価	【評価、意見等】引き続き指定管理者制度の活用により、施設利用者の利便性の向上を図るとともに、市民ニーズにあった施設の運営管理に努めます。なお、令和4年度から市民総合運動公園管理事業へ統合します。			
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性
	高い	高い	高める余地有	統合
外部評価	【外部評価委員からの主な意見】新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、施設の休館により利用料金収入が減少し、指定管理者への損失補填金が発生しましたが、民間のノウハウを生かした指定管理者制度を活用して施設の効率的な運営を行い、より一層のサービス向上及び施設利用者の増加を望みます。			



事業名	健康増進施設指定管理事業		所管	スポーツ推進課
事業内容	施設の効率的な運営を行うため、指定管理者制度を活用し、健康増進の活動拠点として、施設の充実及び利便性の向上を図ります。			
指標	3年度目標		3年度実績	
利用者数	114,400人		47,668人	
定例会開催回数	12回		5回	
指標に対する達成度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者数：42%</li> <li>・定例会開催回数：42%</li> </ul>			
自己評価	【評価、意見等】引き続き指定管理者制度の活用により、施設利用者の利便性の向上を図るとともに、市民ニーズにあった施設の運営管理に努めます。なお、令和4年度から健康増進施設管理事業へ統合します。			
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性
	高い	高い	高める余地有	統合
	【外部評価委員からの主な意見】引き続き指定管理者制度を活用し、利用者の利便性の向上に努め、健康増進の活動拠点として、より一層のサービス向上及び施設利用者の増加を望みます。			

## 総合教育会議等の状況

### 1 総合教育会議の開催状況

開催日	内 容
令和3年6月24日	今後の小中学校の在り方について
令和3年12月21日	市内古墳の保存と活用について

### 2 教育委員会会議の開催状況

- ・議案数 58件（原案可決 58件）
- ・専決処理 2件
- ・請願 0件
- ・臨時代理 2件

開催日	内 容
令和3年4月15日	令和3年度坂戸市教育行政重点施策の策定について
令和3年5月13日	令和3年度一般会計補正予算について
	坂戸市社会教育委員の辞職について
	坂戸市社会教育委員の委嘱について
	坂戸市立公民館運営審議会委員の委嘱について
令和3年6月24日	坂戸市立同和対策集会所運営委員会委員の委嘱について
令和3年8月11日	令和2年度一般会計決算について
	令和3年度一般会計補正予算について
	財産の取得に係る申入れについて
	坂戸市社会教育委員の辞職について
	坂戸市立小・中学校学区審議会委員の委嘱について
	令和3年度使用中学校用教科用図書採択について
	令和2年度教育委員会に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について
	坂戸市ノーマライゼーション教育推進委員会設置要綱を廃止する告示について
	坂戸市立教育センター運営委員会設置規程を廃止する告示について
令和3年9月28日	坂戸市いじめ問題対策連絡協議会委員の辞職について
	坂戸市いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱について
	令和4年度当初坂戸市立小・中学校教職員人事異動の方針について
令和3年11月8日	令和3年度一般会計補正予算について
	市長、副市長の給与等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について
	指定管理者の指定について

	坂戸市社会教育委員の委嘱について
	坂戸市いじめ問題対策連絡協議会委員の辞職について
	坂戸市いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱について
令和3年12月21日	坂戸市立小・中学校学校歯科医の辞職について
	坂戸市立小・中学校学校歯科医の委嘱について
	坂戸市スポーツ推進審議会委員の辞職について
	坂戸市スポーツ推進審議会委員の委嘱について
	押印を求める手続の見直し等のための坂戸市立小・中学校職員服務規程等の一部を改正する規則の制定について
	押印を求める手続の見直し等のための坂戸市立小・中学校県費負担教職員の自家用自動車の公務使用に関する取扱要綱及び坂戸市立小・中学校指定校変更及び区域外就学事務取扱要綱の一部を改正する告示について
令和4年2月7日	令和3年度一般会計教育費補正予算について
	令和4年度一般会計教育費当初予算について
	坂戸市入学準備金貸付条例の一部を改正する条例の制定について
	坂戸市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	坂戸市立小・中学校県費負担教職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	坂戸市就学支援委員会条例の一部を改正する条例の制定について
	損害賠償の額を定めること及び和解について
	工事請負契約の締結議案に係る申入れについて
	令和4年度当初坂戸市立小・中学校校長の人事について
	坂戸市社会教育委員の辞職について
	坂戸市社会教育委員の委嘱について
	坂戸市学校運営協議会規則の制定について
	坂戸市立小・中学校管理規則の一部を改正する規則の制定について
	坂戸市立小・中学校職員服務規程の一部を改正する規則の制定について
	坂戸市立学校職員の人事評価及び評価区分に関する苦情等対応実施要綱の一部を改正する告示について
	坂戸市立小・中学校指定校変更及び区域外就学事務取扱要綱の一部を改正する告示について
	特認校の指定について
令和4年3月28日	坂戸市教育委員会職員の任免について
	坂戸市立小・中学校学校薬剤師の辞職について

坂戸市立小・中学校学校薬剤師の委嘱について
坂戸市立入西小学校産業医の委嘱について
坂戸市文化財保護審議会委員の委嘱について
坂戸市スポーツ推進委員の委嘱について
坂戸市教育委員会の権限に属する事務の補助執行に関する規則の一部を改正する規則の制定について
坂戸市スポーツ推進計画庁内策定・推進会議設置規程の一部を改正する訓令について
坂戸市立図書館運営規則の一部を改正する規則の制定について
坂戸市学校運営協議会の名称について

○専決処理

専決処理日	内 容
令和3年6月24日	坂戸市立小・中学校学校薬剤師の辞職について
令和3年6月25日	坂戸市立小・中学校学校薬剤師の委嘱について

○臨時代理

臨時代理日	内 容
令和3年11月16日	令和3年度坂戸市一般会計補正予算(第3号)の措置に係る意見について
令和4年2月18日	市長、副市長の給与等に関する条例等の一部を改正する条例に係る意見について

3 教育委員会協議会の開催状況

○協議事項及び報告事項

開催日	内 容
令和3年4月15日	坂戸市教育委員会後援依頼等に関する件
	令和2年度児童生徒の交通事故について
	令和3年度学校教育課ランドデザインについて
	令和3年度坂戸市立教育センター教育相談員等について
	第4次坂戸市子ども読書活動推進計画について
令和3年5月13日	坂戸市教育委員会後援依頼等に関する件
	令和2年度坂戸市いじめ等の防止に関する調査結果について
	令和2年度不登校児童生徒数について
	坂戸市立城山小・中学校に特認校制を導入することについて
	令和3年度「学力のびのび塾」について
	令和2年度公民館・地域交流センター事業報告書について
	令和3年度公民館・地域交流センター事業計画書について

	令和3年度公民館・地域交流センター定期利用団体一覧表について
	令和3年度市民プールの休止について
	春の図書館まつりの開催について
令和3年6月24日	坂戸市教育委員会後援依頼等に関する件
	教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の概要について
	東京2020オリンピック聖火リレーの実施に伴う交通規制について
	春の図書館まつり実施報告について
	第8回坂戸市図書館を使った調べる学習コンクールについて
	6月議会定例会市政一般質問・答弁概要について
令和3年7月8日	坂戸市教育委員会後援依頼等に関する件
令和3年8月11日	坂戸市教育委員会後援依頼等に関する件
	令和3年度地区市民体育祭の中止について
	第20回坂戸市民チャリティマラソンの中止について
	第6回坂戸市長旗関東古希軟式野球大会の結果について
	坂戸市要保護者及び準要保護者児童生徒就学援助費の支給等に関する要綱の一部改正について
令和3年9月28日	坂戸市教育委員会後援依頼等に関する件
	坂戸市教育委員会の後援又は協賛名義使用許可に関する事務取扱基準の一部改正について
	坂戸市いじめ等の防止に関する調査結果について
	令和4年坂戸市成人式について
	坂戸市立図書館令和3年度要覧について
	9月議会定例会市政一般質問・答弁概要について
令和3年10月19日	坂戸市公共施設の利用方針について
令和3年11月8日	坂戸市教育委員会後援依頼等に関する件
	第24回坂戸市埋蔵文化財出土品展及び巡回偉人展の開催について
	令和5年以降の坂戸市成人式の名称について
	第8回坂戸市図書館を使った調べる学習コンクール審査結果について
令和3年12月21日	坂戸市教育委員会後援依頼等に関する件
	令和3年度第1回坂戸市いじめ問題対策連絡協議会について
	令和3年度少年の主張大会の結果について
	12月議会定例会市政一般質問・答弁概要について
	令和4年坂戸市成人式式典登壇者について
令和4年1月20日	坂戸市教育委員会後援依頼等に関する件

	坂戸市立小・中学校医療的ケア実施要領等の制定について
	坂戸市立城山小・中学校に特認校制を導入することについて
	第24回坂戸市埋蔵文化財出土品展及び巡回偉人展の開催結果について
	令和3年度教養講座の実施について
	令和4年坂戸市成人式の結果について
	図書館を使った調べる学習コンクール審査結果について
令和4年2月7日	坂戸市教育委員会後援依頼等に関する件
	坂戸市私立幼稚園等支援教育費補助金交付要綱の制定について
	公民館の地域交流センター化について
令和4年3月28日	坂戸市教育委員会後援依頼等に関する件
	令和4年度坂戸市教育行政重点施策（案）について
	令和4年度始め式及び辞令交付式について
	令和4年度坂戸市立小・中学校当初人事について
	令和3年度第2回坂戸市いじめ問題対策連絡協議会について
	坂戸市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例施行規則の一部改正について
	坂戸市特別支援教育就学奨励費支給要綱の制定について
	坂戸市立小・中学校の通学区域について（答申）
	令和3年度学力のびのび塾の結果について
	第21回坂戸市民スポーツフェスティバルの中止について
	東京2020オリンピック聖火リレー銘板設置について
	3月議会定例会市政一般質問・答弁概要について

4 教育長及び教育委員が構成員として会議、視察研修等に出席した各種連合会、協議会等

- ・埼玉県都市教育長協議会
- ・埼玉縣市町村教育委員会教育長研究協議会
- ・西部教育事務所管内市町村教育委員会教育長会議
- ・入間地区教育委員会連合会

5 教育委員出席の主な行事等

- ・年度始め式及び辞令交付式
- ・成人式
- ・入間地区教育委員会連合会

## ◆ 結びに

教育委員会に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価については、平成20年度から、坂戸市総合振興計画に掲げられた教育委員会所管の事務事業を対象として実施してまいりました。

今年度の点検評価は、第6次坂戸市総合振興計画後期基本計画の令和3年度の実施計画を対象といたしました。その結果、全19の施策における各事業が着実に取り組まれていることを確認しました。ここで改めて確認した成果や課題、今後の方向性を基に、今年度の事業を推進してまいります。

中には、目標を達成できなかった指標がありましたが、改善に努め、目標値の達成を目指してまいります。

本市教育委員会では、「学び合い交流する人づくりのまち」を教育の基本理念として掲げ、子どもから高齢者までの誰もが学び合い、伝統と文化を伝える機会や、交流活動のできる場所づくりを支援してまいります。

最後に、貴重な御意見や御提言をいただきました外部評価委員のお二方に、心からお礼申し上げます。